

クラス	Q301	担当教員	磯部 作
テーマ	地域と教育の研究―暮らしやすい地域・環境とより良い教育を目指して―		
著書・論文	著書・論文:『現代日本の資源問題』(共著)古今書院 2012 年 『授業のための日本地理(第 5 版)』(共著)古今書院 2010 年 『経済地理学の成果と課題』(共著)日本経済評論社 2010 年 『日本の漁村・水産業の多面的機能』(共著)北斗書房 2009 年 『経済情勢分析―中国、日本と ASEAN―』(共著)中国経済出版社 2008 年		
研究課題等	研究課題:「沿岸域の開発・環境問題や地域づくりと、社会科地理教育でのそれらの扱い方」		
ゼミナール概要			
キーワード: 地域、教育、環境、暮らし			
目的、内容: 世界は多くの「地域」から成り立ち、地域には、環境や産業、人々の暮らし、歴史や文化などの特色があります。また、地域には、公害・環境問題や過疎・過密問題、交通問題、障害者問題など「地域問題」が存在しており、地域問題を解決して暮らしやすい地域を形成していくための「地域づくり」も行われています。そして地域は、人々の暮らしや心理にも大きな影響を与えています。このため、地域を研究して教育で取り上げるが必要です。地域は学びの宝庫であり、実際に「地域で、地域を、地域に学ぶ」ことが重要です。地域を研究する地理学、心理学は、とともに「行動科学」とも言われています。そこでゼミでは、様々な地域を取り上げて研究するとともに、実際に地域に出て、具体的に調査研究（昨年度は南知多町の師崎、今年度は三重県南伊勢町など）を行い、それを教育でどのように取り上げ、授業などをしていくのかを考えていきます。			
方法、授業計画等: 第一に、地域について研究します。実際に地域の現実に学び、地域のあり方を考察していきます。そこでは、地域における環境や暮らしとともに、地域問題と地域づくりを重視して調査研究をします。 第二に、地域を、社会科教育を中心に、教育での取り上げ方を研究します。近年では、地域は総合学習などでも取り上げられているため、社会科教育や総合学習などでの、地域の教材化や授業の仕方などを研究します。 3 年次では、地域や教育についての文献や資料を読み、発表、討論し、地域についての認識を深め、地域の研究の仕方を学びます。また、調査研究するテーマや地域を選び、具体的に地域において地域調査を行います。また、社会科教育を中心に、総合学習などにおける地域の取り上げ方などについて研究します。 4 年次では、地域の調査研究や教育における取り上げ方を深め、地域のあり方や地域の教材化などについて研究します。そのなかで卒業論文のテーマを定め、調査研究を行い、卒業論文を作成します。			
担当教員からのメッセージ			
地域の主人公として、社会認識を深め、子どもの発達を支える教育を担う教師などになるため、暮らしやすい地域・環境とより良い教育を目指して、具体的に調査研究をし、学びあっていきましょう。 日頃から、社会の動きに注目し、地域の現実をしっかりと見つめるとともに、様々な経験をしていってください。子ども発達学部心理臨床学科で学ぶ皆さんは、地域問題の影響や地域の暮らしやすさなどについて、心理学的にも考察してください。 ゼミは、学生の自主的な研究と、それに基づく発表や積極的な意見交換で成り立ちます。このため、具体的なゼミの進め方など、みんなで話し合い決めていきましょう。 特別支援教育の免許状も、本学部では社会科や公民科の免許状を基礎免許状として取得します。心理学や障害児教育とともに、社会に対する学力などが必要です。 地域や教育などに興味と関心のある皆さんの参加を期待します。			